

人と地域とJAを結ぶ

まんま

manma!

北新潟

食と農を通じ
人々の笑顔を未来へ

6月号

2025

Vol.16

JA北新潟

県内1の出荷量!

JA北新潟 アスパラガス

原点は昭和62年の菅谷地区

Contents

Farmers Stories File.14
アスパラガス生産者 小川原 俊明さん...2
北新潟News4
コミュニティmanma/ぶらり北新潟...14



JA北新潟が持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

管内の生産者を訪ねて

砂丘地から山間部まで、広大で多様な栽培環境で農業が営まれるＪＡ北新潟。この地域の農を担い、食や暮らしを支える生産者さんの姿を紹介します。

アスパラガス、始まりは菅谷地区

葉タバコからの品目転換

新発田市を中心とする管内のアスパラガスの出荷量は県内一を誇り、良質な産地として県内はもちろん、関東方面からの需要も高い。当地区のアスパラガス栽培は新発田市菅谷地区から始まったことはあまり知られて

いない。最初期からの生産者の１人である小川原さんは、ほんのひと区画で始めた栽培に「最初はアスパラガスとはどんなもんかと、生えてくるのをただ眺めているだけだった」と振り返る。

菅谷地区でのアスパラガス生産は昭和62年から。地区で盛んだった葉タバコの生産調整によ

る品目転換が始まりだった。ＪＡの資料によると、当時の生産者は13人。誰もが手探りの状態で県内外への先進地視察を繰り返した。

小川原さんが、葉タバコからアスパラガスに生産をすべて切り替えたのは栽培を始めて10年ほどしたころだったという。栽培面積は40アールまで広がった。次々と生えてくるアスパラガスに「面白かった」と小川原さん。当時、個人での選別では間に合わず、ＪＡ職員やパートのお母さんたちが旧菅谷支店の会議室や食材センターで共同選別を行い、最盛期には夜中まで作業に当たっていた。

「露地栽培は特に甘くなる」

今、小川原さんのアスパラガス圃場は露地の15アール。ハウス栽培を思い立ったこともあったが、地形的に水の確保が難しく諦めた経緯がある。菅谷地区は雪深く、露地栽培は天候に左右される面も大きい。その代わり「雨を待つしかない露地栽培は特に甘くなる」と、味の良さには自負を持つ。

10ヘクタールの水稲栽培も行っている小川原さんは、5月中旬、田植え作業とアスパラガスの収穫期が重なる多忙な時期にもかかわらず、快く取材に応じてくれた。春作業がひと段落すると仲間たちとともにハウス建設も請け負い、その後稲刈り、またハウス建設、冬期間は除雪作業と休みなく働く。「自分は暇があるとダメ」とパワフルだ。



圃場の近くにはクマの足跡が。収穫の際には注意が必要になる



「何事も本気になって取り組む」と小川原さん

産地への思い

アスパラガス生産も、多くの品目と同様に後継者問題を抱える。「例えば退職後に1反(10アール)でもつくってくれる人がいれば、じゃあ自分もやってみようかという人が出てくるかもしれない。今の生産者も余裕がある人は少しでも面積を増やしてほしい」

アスパラガス産地の始まりからかわってきた現アスパラガス部会長でもある小川原さんは温かく産地を見守る。



新発田園芸センター(紫雲寺地区)にある現在の共選場の様子



アスパラガス生産者

かみじない
新発田市上寺内
おがわら としあき
小川原 俊明
さん(77)

にいがた岩船地区

2025.5.10

収穫祭へ向け田植え体験初開催 村上市切田集落

村上市切田集落が毎年行っている秋の収穫祭へ向け、集落の子どもたちを中心に約50人が初めてコシヒカリの田植えを行いました。秋には稲刈りし、収穫した米を使ってみんなでおいにぎりにして食べます。

切田集落の収穫祭は大人から子どもまで毎年100人以上が集まる一大イベントです。集落の中には田植えなどの作業を経験したことがない人も多いことから、農業や米づくりにについてもっと知ってもらおうと、希望者を募って田植え体験を実施しました。

子どもたちはなかなか泥から足が抜けず苦労していましたが、みんな笑顔で楽しんでいました。



足が抜けずに思わずしりもち。みんな楽しそうでした

にいがた岩船地区

2025.4.17

チューリップ花摘み体験 保内・金屋小3年生

村上市荒川地区の保内小学校と金屋小学校3年生58人を招いて、JA北新潟球根部会(岩船地区)の小川総治部会長の25アールの圃場で「チューリップ花摘み体験」を行いました。

花摘み体験を通して球根生産について学び、農業に興味を持ってもらおうと、平成27年から毎年実施しています。

児童たちは球根を大きくするために花を摘むことを小川さんから教わり、真っ赤な品種「レッドインプレッション」10万本が咲く畑でポキポキと気持ちのいい音を鳴らして花を摘みました。摘んだ花は袋に詰めて持ち帰りました。



真っ赤なチューリップの花を一生懸命摘んでいました

2025.5.8

旬のアスパラガス 消費者に好評

管内のアスパラガスが最盛期を迎えました。アスパラガスは土づくりが重要で、同JAでは部会の指導会などで堆肥の活用を推奨しています。太くて甘く、柔らかいと市場評価も高く、特に「ふとっパラ」、「ふとっパラプレミアム」に代表される太いアスパラガスはこの時期ならではのおいしさです。

販売が始まると遠方から購入に訪れる客も多く、「旬のものは身体に活力を与えてくれる。ここのアスパラガスは鮮度もよくおいしい」と話しました。

管内ではこの時期、ハウスのアスパラガスは春芽の収穫を終え、夏秋採りに向けた立茎が始まります。山間地などの露地では収穫期を迎えています。

出荷は10月半ば頃まで続き、令和7年度は1億5千万円の販売高を目指しています。



売り場のアスパラガスを手取るお客様

2025.5.3

みらい塾 アルビレックス新潟ホーム戦で 越後姫販売 好評

地域を担う女性農業者の育成を目的とした当JAの「みらい塾」に所属する塾生の鈴木美香さんと齊藤綾さんの2人がサッカー「1アルビレックス新潟ホーム戦」の「市町村デー(新発田市)」に参加し、生産する越後姫を販売しました。

当日は3万人の観戦者が来場し、親子連れなど多くのお客さまが越後姫を手に取りました。

参加した鈴木さんは「こんなにたくさんのお客さまが買ってくれて気持ちがいいです。多くのイベントに参加して越後姫をもっとPRしたいと思います」と感想を話しました。



売り場に立つ齊藤さん(左)と鈴木さん(右)

ぐらりと管内のニュースをお届けします



北新潟 News

胎内地区

2025.4.19~5.4

胎内市「チューリップフェスティバル」



チューリップ球根掘り取りを楽しむ親子

フェスティバル会場。手前には800種のチューリップが並びバラエティーコーナーも



胎内市の「2025チューリップフェスティバル」が4月19日から5月4日まで開かれました。4haの敷地に80万本のチューリップと菜の花畑が一面に広がり、県内外から来場した大勢の観光客が鮮やかな花と景色を楽しみました。

JA北新潟球根部会(胎内地区)が担当する球根掘り取りコーナーに訪れた親子は「娘の好きなピンク色のチューリップを選んで掘り取った。玄関に飾るのが楽しみ」と春のひとときを満喫していました。

期間中は17:00~20:00の間、チューリップがライトアップされ、写真撮影を楽しむ姿も多く見られました。

チューリップフェスティバルでは、毎年「菜の花迷路」も人気です。連作障害を起こさないよう、チューリップと菜の花を交互に作付けしており、迷路には、その年にちなんだ文字や言葉が浮かびます。

文字を制作するのは葉たば農家の川上明穂さん。文字が印刷された紙を見ながら、畑に立つスプリンクラーを目印にしてトラクターを走らせ、文字をつくり出します。下地もなくドローンやGPSなども一切使わない、まさに職人技です。



川上さんが制作した今年の迷路。「胎内市制二十周年」の文字が浮かびました



文字制作者の川上さん

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JAグループはSDGsの達成に向けて、事業・活動に取り組んでいます。

集落座談会の意見要望に対する回答

令和7年1月下旬から2月下旬、273会場で集落座談会を開催しました。いただいたご意見・ご要望についてご紹介させていただきます。



営農販売部

見 望 仮渡金保証額の事前提示は、営農を継続していくなかで見通しを立てることができありがたい。JAと他業者の違いは国民へ安定的に供給することが最大の責務だが、一方で、農家所得の向上と生産者への支援も不可欠である。今後也有利販売に努め米集荷率向上に努めてほしい。

回 答 令和7年産については、春に米の仮渡金保証額を提示させていただきました。令和6年産米仮渡金に比べ高水準で設定させていただきました。今後米卸・実需先と直接取引を増やし生産者手取りの最大化に繋げてまいりますので、JAへの出荷結集にご理解・ご協力をお願いいたします。

見 望 昨年からニュースや新聞報道は米価格高騰の件が一番の話題となっている。生産者にとって米価格が高くなることはありがたいが、反面、買い控え等による消費減退となり米価の下落になるのも心配である。今後も営農継続ができるよう適正価格の提示も必要ではないか。

意 要 米価格高騰の件が一番の話題となっている。生産者にとって米価格が高くなることはありがたいが、反面、買い控え等による消費減退となり米価の下落になるのも心配である。今後も営農継続ができるよう適正価格の提示も必要ではないか。

金融共済部

見 望 これまで支店で共済の手続きができたが、共済センターまで行かなければならぬ不便になる。

回 答 共済センター業務集約に伴い、原則、共済センターへの来店をお願いしますが、当面の間はJA等による訪問対応を実施します。共済掛金のお支払等はこれまで通り各支店でお受けいたしますのでご理解をお願いいたします。また、各共済センターにおいては特定日とし週1回、午後6時まで営業いたしますのでぜひご利用をお願いいたします。

見 望 紫雲寺の固定資産取得について「物流センター」は賛成するが「支店建設」については反対である。建替えについて説得性がなく、聖籠支店に集約すればよいのではないか。

回 答 持続可能な経営基盤の維持のためキャッシュレスやインターネットバンキング等のさらなる普及までの間は社会的インフラとなる金融店舗として支店を存続することを基本とし建設することとなりました。ご理解をお願いいたします。

見 望 中央支店ATMが混みあつており、可能であれば増設をお願いする。

回 答 中央支店オープン以来、多くの皆様からご利用をいただき、利用件数も年々増加傾向にあります。引き続き利用件数の推移を確認し、増設が必要な利用件数となりましたら検討させていただきます。

回 答 昨年から主食用米を中心に全国的に米の不足感があり市場価格も高止まりが続いている状況です。価格形成のため、引き続き需給調整は重要と考えていますが、本年産の場合、主食用米も含めて需要に応じた米生産が必要ですので卸・実需先からの要望に応えるよう努めてまいります。

見 望 米価が高騰し、園芸に取り組む生産者が少なからぬ心配をしている。園芸生産者が減らないようにしてほしい。

回 答 今後とも将来を見据えた中で指導及び販売担当の意識統一を図り、有利販売に向けた取り組みを実践いたします。

見 望 基盤整備後、高収益作物として園芸品目の2割取り組み要件があるが、何に取り組めばよいかわからない。今後複数地域で園芸品目の取り組みが増えていくかと思われるので、共同選別施設の拡充を検討してほしい。

見 望 JAネットバンクはセキュリティが甘い。詐欺グループに狙われるのではないか。セキュリティの強化をお願いしたい。

回 答 JAネットバンクのセキュリティ対策には万全を期しております。しかし、最近、JAやJAバンクを騙り、訪問、電話、メール等により個人情報や口座情報を詐取し、貯金者になりすまして悪用する犯罪が発生しております。JAやJAバンクから暗証番号等の口座情報を求めることは絶対にございませんのでご注意ください。よろしくお願いいたします。

企画総務部

見 望 座談会資料について、米の等級比率や農業情勢及び、事業管理費比率等の経営状況を数値で示してほしい。

回 答 座談会資料の作成にあたり、可能な限り開示できる情報を数値でも表示するよう検討してまいります。なお、詳しい事業実績は、総代会資料、ディスクロージャー誌でご確認ください。よろしくお願いいたします。

見 望 JA職員と関わる機会が少なく、地域によっては農家組合の存続が難しい集落もある。農家組合は、JAの最大のサポート組織として、正・准組合員との関わりをどう増やしていくのか、農家組合の存続と併せて検討してほしい。

回 答 JA新潟厚生連については、JA広報誌4月号にお知らせいたしました。当JAへの影響は現在ございません。農林中金については、自己資本比率は健全であり、当JAに増資などの要請もありません。

回 答 管内での圃場整備予定地区における、共通課題と認識していただきます。まずは関係地域の皆様方との意見交換が必要と考えており、継続した検討を行ってまいりますので、よろしくをお願いいたします。

見 望 肥料の各種奨励金が廃止される。ようだが、申込書から予約に対するメリットが見えない。予約した場合、何%値引きしてくれるのか詳しく記載願う。

回 答 旧JA単位の奨励金と比較しても、JA合併後の方が安価の設定となっています。今後も仕入努力等に努め選ばれるJAを目指してまいりますので、ご理解をお願いいたします。

見 望 廃プラスチックの回収について、分別が非常に厳しく、毎回受付が混み合って待たされる事もある。もう少し工夫できないのか？

回 答 併せて廃プラの処理方法について法人や大規模生産者のニーズも伺いながら多様な手法を検討していただきたい。

回 答 廃プラスチック回収は産業廃棄物処理法に則り行っております。梱包の仕方が悪かったり家庭用のゴミが混入していたり、未だルールに沿っていただけていない部分もあり、回転率が悪くなっています。まずは、適正な処理についてご理解・ご協力をお願いいたします。

見 望 新発田カントリー、加治カントリーの稼働率が100%を超えているため、法人の利用に危機感がある。

回 答 JAでは、集落座談会や各組合員との懇談会を実施しながら組合員との対話の機会を増やしております。また、准組合員を対象としたイベントや懇談会も実施しております。農家組合の在り方については、引き続き検討してまいります。

見 望 紫雲寺支店・購買施設の建て替えが計画されているが、他地区の既存の資材倉庫等も老朽化している。不稼働資産の処分を優先し、施設集約や有効活用してほしい。

回 答 既存の施設については、今後の事業方針を踏まえ適切に管理してまいります。また、不稼働資産については流動性を高め売却を基本に、ホームページや広報誌などを通じて開示してまいります。

見 望 JA新潟厚生連の経営状況および農林中央金庫の決算最終損益の報道があったが、JA北新潟への影響はあるか。支援要請等の計画はあるか。

回 答 JA新潟厚生連については、JA広報誌4月号にお知らせいたしました。当JAへの影響は現在ございません。農林中金については、自己資本比率は健全であり、当JAに増資などの要請もありません。

る。去年も新発田カントリーの増設案を要望し期待していたが回答がない。固定資産取得計画にもあがっていない。カントリーで米を多く集荷すれば、他の業者へ流れる恐れもなくJAにもメリットがあるはず。

回 答 合併して管内のカントリーが10施設あり、稼働率の高い施設と低い施設があります。利用料金の統一を図りながら、稼働率の高い施設と低い施設の平準化を図り、効率的な稼働を目指します。そのうえで、増強などの検討をいたします。

見 望 令和6年産米仮渡金について、水田活用米穀を申し込みした事で利息が思った以上に発生した。自分自身、理解不足で申し込んだしまった事が原因ではあるが、できればもっとわかりやすくしてもらいたい。

回 答 申込み時にわかりやすい表記とさせていただきます。また、米精算時における表記等についても、広報等で周知するよう努めてまいります。

見 望 合併して悪くなると言われがちだが、そんなことはない。農業法人を経営しているが昔より相談しやすくなった。北新潟になって、さらに良くなると思っている。職員にはがんばってもらいたい。

回 答 評価いただきましてありがとうございます。さらに職員のレベルアップに努めてまいりますので、今後ともよろしくお問い合わせいたします。

ライフサポート

見 望 給油時に発券される値引きバーコードを全店共通にしてもらいたい。

回 答 給油時に発券される割引券につきましては、発券した店舗の再利用を促すために開発されたシステムとなっており、現状では他店での利用は出来ません。恐れ入りますが、発券された給油所でのご利用をお願いいたします。

見 望 胎内車輛センターが子会社へ譲渡されても、今までの早期予約割引等サービスは継続するのか？

回 答 当社車輛センターでは各種車検ご利用に加え、車輛購入や車検をご利用いただいたお客様に当社給油所で割引が受けられる給油カードの進呈などのサービスをご用意しております。今後も引き続き胎内車輛センター並びにクローバーなにかじよう給油所のご利用をお願いいたします。

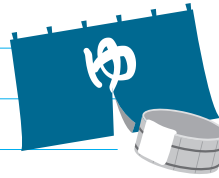
見 望 ライフサポートの葬儀会員の加入についてもっと宣伝した方がよいのでは？

回 答 当社葬祭センターにて会員を募集しております『虹の会』は、各種利用料金などの割引が受けられるお得な会員制度となっております。より多くの皆さまからご加入いただけるようさらなるPRに努めてまいります。

JA北新潟 年金友の会 会員の集い

会員の皆様、大勢の方からご応募お待ちしております。

開催日	令和7年7月29日(火)
参加対象者	年金友の会 会員(当JAに年金振込を指定されている方)
募集人員	200名(定員になり次第、締め切らせていただきます)
募集期間	6月5日から6月27日
参加費	男性会員10,000円 女性会員9,000円 ※参加費は開催後、参加者の貯金口座から引落させていただきます。
申込方法	各支店窓口へお申し込みください。
行程	参加申込者には詳細なご案内をいたします。 各支店 === 月岡温泉 白玉の湯 泉慶(11時頃～15時頃 佐藤兄弟 三味線ショー・昼食・宴会) === 各支店 ※各支店から会場までのバスを用意しております。 ※状況により変更となる場合があります。



春の交通安全街頭指導

胎内支店は4月中旬、全国交通安全週間に合わせて胎内小学校の通学路である同支店前の交差点で登校する児童に交通安全を呼びかけました。

地域貢献活動として、旧JA中条町の頃から毎年、新学期の登校が始まる春と秋に児童の登校を見守っています。

期間中は、支店前交差点では共済担当職員7人が1～2人ずつ交代で、他にも市内4か所で支店の職員が街頭指導を行いました。

水澤久美子副支店長は「交通安全運動期間に関わらず、日頃から歩行者や自転車を意識し、安全運転に努めてほしい」と話しました。



街頭指導をするJA職員と登校する児童

JAバンク 新潟 教える 替える もらえる!

ねんきんご紹介キャンペーン



紹介するあなたも

紹介されたあなたも



1,500円相当



1,500円相当

JAバンク新潟オリジナルQUOカードプレゼント!

このほかにも、年金受取口座をJAにご指定いただいた方には様々な特典をご用意しております!

キャンペーン期間:

令和7年 6/1(日)～
令和7年 11/30(日)

お問い合わせは

各支店 貯金窓口へ
お問い合わせください。

JAからのお知らせ

社名変更のお知らせ

令和7年7月1日をもって
株式会社ライフサポート北越後は

株式会社ライフサポート北新潟

に社名が変わります

平成24年の設立以来、みなさまにご愛顧いただき、誠にありがとうございます。
この度、JA北新潟の発足に伴い社名を改称する運びとなりました。
これまでと変わらぬサービスを提供して参りますので、今後ともご愛顧のほど、宜しく願い申し上げます。

なお、これまでご利用の給油カード・割引バーコード・洗車プリカ等のサービスは、引き続きご利用になれます。ご不明の点がございましたら、最寄りの給油所・車輛センター・葬祭センターまでお問合せください。

JAバンクからのお知らせ

ATMなどのサービスを一時休止させていただきます。

いつもJAバンクをご利用いただきありがとうございます。
このたびJAバンクはお客様へのサービスや利便性の向上を目的としたシステム更改に伴い、誠に勝手ながらATM・JAネットバンクなどのサービスを一時休止させていただきます。
ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



休止するサービス



JAバンクのATM



他金融機関・コンビニなど提携ATM



JAネットバンクサービス



J-Debit
ジェイデビット

休止日

○すべてのサービスが休止 ☆県内JAのATMとJAネットバンクサービスはご利用可能

2025年
(令和7年)

8.10
日
全取引休止
6:30-12:00

8.16
土
全取引休止
21:00-24:00

8.17
日
全取引休止
0:00-8:00

9.14
日
一部取引休止
15:00-24:00

9.15
月・祝
一部取引休止
0:00-12:00

9.27
土
一部取引休止
15:00-24:00

9.28
日
一部取引休止
0:00-12:00

詳しくはJA窓口へ

米生産者の皆さまへ JA北新潟へ米出荷結集を お願いします!!



政府備蓄米の放出、令和7年産主食用米の全国的な増産の動き、外国産米の輸入増加など不透明な要素がありますが、JA北新潟では**仮渡金保証額から更に加算し、**

**コシヒカリ(一般・岩船)、新之助(基準適合米)は3,000円以上、
こしいぶきは2,000円以上の増額**をイメージしています。

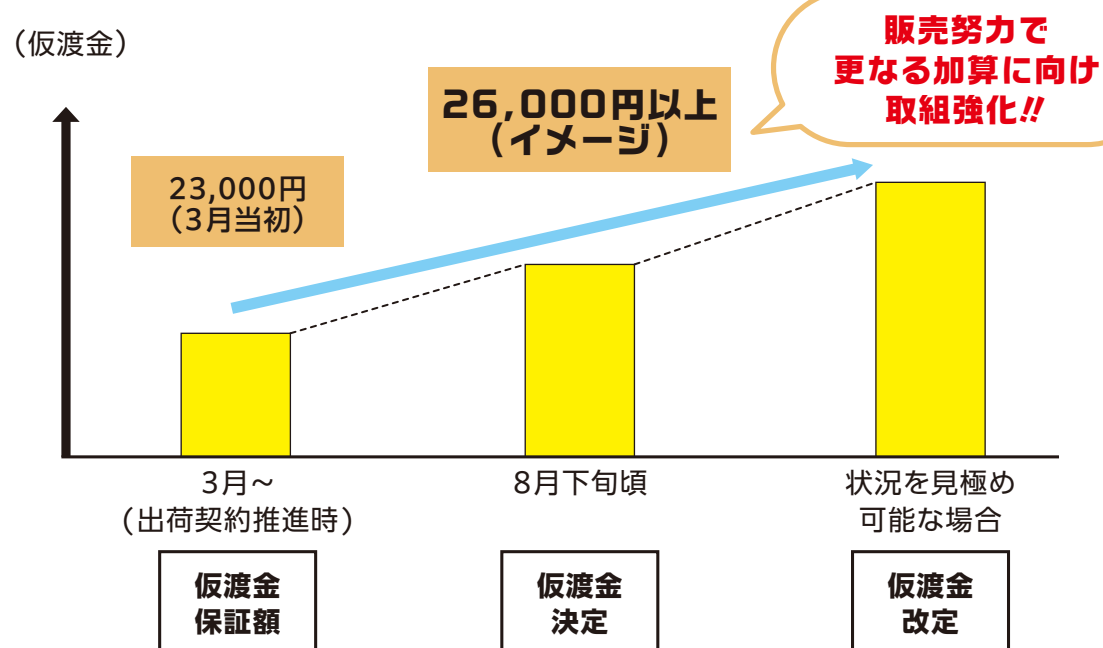
今後もJA北新潟では、卸・実需先等との直接取引を拡大することとしており、価格交渉の際は、**数量の確保が必要となりますので、皆様から1俵でも多く出荷契約をいただきますようお願いいたします。**

令和7年産米：3月当初仮渡金保証額

◎コシヒカリ(一般・岩船)	
JA米1等	23,000円/60kg
◎こしいぶき	
JA米1等	20,000円/60kg
◎新之助	
基準適合米	24,000円/60kg

8月下旬頃の**仮渡金設定**
ではさらに**上乗せした価格**
設定(増額)をイメージして
います。

令和7年産米仮渡金イメージ(コシヒカリの場合)



直売所定休日のお知らせ

日頃よりJA北新潟の直売所をご利用いただき誠にありがとうございます。
この度、当JAでは各直売所(新発田こったま~や、胎内ふれあい蓬莱館、村上よれっしゃ・こいっ
ちゃ)の定休日を毎月第2・第4火曜日に統一させていただくこととなりました。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げますとともに、今後とも変わらぬご愛顧を賜りますよう宜
しくお願い申し上げます。

【定休日統一時期】 令和7年7月より

※定休日が祝日の場合や、お盆・お彼岸などに重なる場合は臨時営業します。
※各月の営業日・定休日は、直売所店頭イベントカレンダーのほか下記の二次元コードからもご確認いただけます。



よれっしゃ・こいっちゃ



心がけよう!
日頃からの準備!!

新潟医療センター
感染管理認定看護師

桑原 正祐



最近報道等で『昭和100年』という言葉をよく見聞きします。いろいろと調べていくと今年、昭和100年だけでなく、『第2次世界大戦の終戦から80年』『阪神淡路大震災から30年』に当たるそうです。

阪神淡路大震災は記憶として残っている人も多いのではないのでしょうか?日本は地震が多く、東日本大震災や能登半島地震があり、南海トラフ巨大地震の可能性も言われています。そのほかにも集中豪雨や土砂災害など様々な災害が毎年のように発生しています。

災害時は、まず身の安全の確保や衣食住の安定が重要で、避難所での生活も余儀なくされる可能性があります。では、避難所での生活では、何に気を付けなければならぬのでしょうか?

いろいろと頭に浮かぶと思いますが、感染症への注意を忘れてはいけません。災害時は水が使用できず、手を洗うことができない状況になるかもしれません。手を洗えない状況は感染症に罹患

するリスクをとっても高めます。また集団生活となり、ソーシャルディスタンスが難しくなることで、感染症が持ち込まれるとたちまちに拡大していきます。

ではどうしたらよいのでしょうか。それは日頃からの準備が大切です。手を洗えなくなる環境に備えて、使い捨ての手袋を避難グッズに加えておく、集団生活で感染症をもらわないために、微生物の侵入口である鼻・口を覆えるマスクを準備しておくなど、今からでもできる対策はあります。

また、いつ何時起こるかわからない災害に備えて、自身の免疫力を高めておくことも大切です。免疫力は、バランスの取れた食事、良質な睡眠、適度な運動、ストレスの少ない生活などで高めることができます。

起きてほしくない災害ですが、万が一災害にあっても少しでも感染症のリスクから自分の健康を守るように日頃からの準備を心がけていきたいですね。

お誕生日ご来店プレゼント

限定特典
JA北新潟
年金受給者様

5月・6月 生まれの当JA年金受給者様は、ぜひ「**年金振込通帳**」をご持参の上、最寄りの支店までご来店をいただき、お声掛けください。「**お誕生日プレゼント**」を準備して、スタッフ一同皆様のお越しをお待ちしております。

共済センター設置と業務集約について

日頃よりJA事業につきまして、格別のご利用を賜り誠にありがとうございます。
この度、各支店でご利用いただいております「共済窓口業務」につきまして、4拠点センターへ業務集約し、新たな体制でスタートいたしました。
拠点センターおよび営業時間につきましては以下の通りとなります。皆様のご来店をお待ちしております。

【センター営業開始日】 令和7年6月2日(月)

拠点センター		電話	通常営業時間	特定日営業時間	特定日	休業日
共済センター中央店	現在の共済センター中央店 新発田市島湯1184-1	0254-26-3522	9:00 ～ 15:00	9:00 ～ 18:00	毎週木曜日	毎週土曜 日曜 祝日
共済センター胎内店	現在の胎内支店内 胎内市本郷字家の下493-2	0254-43-7402			毎週水曜日	
共済センター村上店	現在の村上支店内 村上市田端町8-5	0254-52-0555			毎週火曜日	
共済センター村上店 かみはやし営業所	現在のかみはやし支店内 村上市山田930-5	0254-66-8210		—	—	

※JA北新潟の共済契約者様・ご利用者様は、いずれの共済センターもご利用可能です



20秒で気分転換してみませんか？

日本体育大学准教授 ● 伊藤由美子

農作業による前かがみ姿勢や長時間にわたるデスクワークなど、背中が丸まった状態で作業が続くことはありませんか？ 同一姿勢を取り続けていると、体が凝り固まったり、さらには思考力や集中力の低下につながる可能性もあります。仕事の合間を利用して、時折、体をほぐすとともに気分転換を図りましょう。

さて、日本体操協会では、心身の健康増進と明るい社会づくりに寄与するために、体操プログラム「The Taiso(ザ・タイソウ)」を国内外で紹介しています。「The Taiso」には三つのパターン(①ノーマルバージョン ②ショートバージョン ③20秒バージョン)があります。今回は③の20秒バージョンを取り上げます。イラストを参考にして、20秒バージョンに含まれている運動の一部を体験し、運動に慣れてきたら動画を見ながら体を動かしてみましょう。

レッツ、トライ！ 足踏み+腕を振る+胸を伸ばす運動

- (1) いすに座って準備をします。
- (2) 腕を振りながら足踏みを4回します。
- (3) 胸の前で腕を交差します。
- (4) 胸を伸ばすと同時に両肩をタッチします。
- (5) 手拍子を2回します。



▶ 動画を見ながら
体を動かしてみましょう！

日本体操協会公認 体操プログラム
「The Taiso(ザ・タイソウ)」
20秒バージョン(号令付き)



女性部・青壮年部は健全な食と農を次世代に引き継ごうと、地域農業の活性化のために活動をしています。令和7年度の食農教育活動がスタートしました！

野菜の育て方出前授業

胎内青年部は5月1日、築地小学校で出前授業を行いました。部員の佐藤一希さんは2年生の23人に夏野菜の育て方について教えました。また、5月12日にはミニトマト、キュウリ、ナス、ピーマンの野菜苗の中から一つ選んで苗を植え付けしました。



管内学校田の田植え指導

青壮年部紫雲寺支部は5月15日、紫雲寺小学校5年生50人の田植え指導を行いました。型枠を転がして印をつけたところに苗を植えました。

児童たちは「セーのっ!はい!」と元気よく掛け声を出しチームワーク良く型枠を転がしていました。児童は「今は機械で植えるけど、手植えを体験して昔の人の大変さが良くわかった」と話していました。

青壮年部は管内6校の学校田に協力します。



学校田に協力した部員 右から齊藤康成さん、坂野井良さん



作り方を教える森谷美加さん

米粉で簡単ピザ作り

女性部胎内地区は、5月9日胎内市中央公民館で、東京都武蔵野市から訪れた聖徳学園中学校1年生34名の米粉ピザ作りをお手伝いしました。生徒たちの親睦を図り、東京ではできない経験を五感で体験してもらうことを目的に開催している同校のスプリングキャンプの一環です。

ごはん・米粉調理グループの部員4人が講師となり作り方を説明。生徒たちは生地をこねたりトッピングしたり楽しそうに調理をしました。自分たちの手で作ったピザは「モチモチしておいしい。お腹をすかせてきて良かった」と大好評でした。

直売所通信

期間中3,000円以上のお買物でJA北新潟の地場産品が当たる♪

JA 北新潟
NORTH
NIIGATA

地場産応援 キャンペーン

キャンペーン期間

令和7年 6月1日(日)

～7月31日(木)

30
名様

スタミナ賞

村上牛または新発田牛
ステーキ2枚セット
(村上牛は150g×2枚入)
(新発田牛は200g×2枚入)

50
名様

フレッシュ賞

地場産品詰合わせ
3,000円相当

70
名様

またきて賞

JA北新潟直売所
商品券1,000円分

地場産を買って
地元農家さんを
応援してね!



応募方法

ステップ1

こったま～や、達菜館、
よれっしゃ・こいっちゃん
のレシートを合わせても
応募できます!
(1枚でも、複数枚でも)



JA北新潟の
直売所レシートを
3,000円分集める

ステップ2

応募用紙に貼って
直売所の応募箱へ投函

ステップ3

当選! 村上牛
抽選で当選した方に
地場産品をプレゼント!

※当選者は8月17日
(日)に店内ポスター
掲示にて発表とさせ
ていただきます。
※お預かりした個人情
報は、当キャンペーン
の抽選以外は使用し
ません。

イベント情報

新発田こったま～や

★こったま～や周年祭

7/19(土)～7/20(日)

9:00～14:00(直売所店内は18:00まで営業)

- 旬の地場産品販売、夏野菜詰め放題、
ガラポン抽選会、福袋販売、
農家のおかず試食コーナーなど
- 7/20(日)はJAの夏祭り
「きたえちごマルシェ」9:00～14:00も同時開催♪



村上よれっしゃ・こいっちゃん

★夏野菜や地元の加工品が盛りだくさん!

よれっしゃ・こいっちゃん周年感謝ウィーク

感謝ウィーク期間: 7/15(火)～7/21(月・祝)

8:00～17:00

特別イベント期間: 7/19(土)～7/21(月・祝)の3日間

8:00～17:00

- たまごつかみとり・詰め放題など、
お得で楽しい日替イベントをご用意♪
※日替イベントは商品が無くなり次第終了させていただきます



胎内ふれあい達菜館

★ふれあい感謝祭

6/21(土)

9:00～15:00(直売所店内は17:00まで営業)

- 旬の地場産品販売、パン・お菓子の詰合せ販売、
くだもののテント販売コーナーなど
- 生活用品、農業資材、車両・農機などの展示販売や
串焼き販売も同日開催!
- 女性部主催の米粉ホットケーキ・カップゼリー
試食コーナーもあります。



★おかげサマーデー

7/12(土)～7/13(日)

9:00～17:00

- 夏野菜や果物、地場産肉の販売、お漬物試食コーナーなど
- 7/12(土)は山梨県笛吹市の桃販売も同時開催!



食べよう北新潟産

JA北新潟直売所カレンダー



各直売所の
イベント情報掲載中!
ぜひご覧ください♪

各イベント期間は感謝を込めて全店ともにポイント3倍!!皆様のご来店をお待ちしています♪

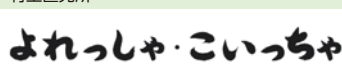
新発田直売所



胎内直売所



村上直売所



manma!北新潟

JA北新潟

2025年6月発行

広報誌

6

月号

北新潟農業協同組合

〒957-0011 新潟県新発田市島1184-1

編集:企画総務部組織広報課

TEL 0254-26-2600 FAX 0254-22-4979

HP <https://ja-kitaniigata.or.jp/>



HP

耕そう、大地と地域の未来。

JA北新潟